

# 令和6年度 長崎市立小江原小学校 教育方針及び学校教育目標

## 教育方針

公教育の本旨に則り、関係法規、長崎県・長崎市それぞれの教育方針、更に第4次長崎市教育振興基本計画に基づき、開校以来48年間、連綿と築き上げられてきた校風や伝統を継承しながら、多様化・情報化・国際化する急激な社会の変化の中にあっても、「心豊かで、自ら学ぶ、小江原っ子の育成 ～自律し、尊重し合う子どもを育てる～」を根幹に据え、「共生」できる児童の育成に努める。

第4次長崎市教育振興基本計画（長崎市第五次総合計画）

G1長崎のまちを愛し、新たな時代を生き抜く子どもを育みます

G1-1 「確かな学力」の向上を図ります

G1-3 家庭・学校・地域の連携による教育の充実を図ります

G1-2 健やかな心と体を育成します

G1-4 安全・安心に学べる教育環境を整備します

## 教育目標

心豊かで、自ら学ぶ、小江原っ子の育成  
～自律し、尊重し合う子どもを育てる～

地域の実態  
児童・学校の実態  
児童の願い  
教師や保護者の願い

日本国憲法  
教育基本法  
学校教育法  
教育関係法令等  
学習指導要領  
長崎県教育方針  
長崎市教育方針等

## 児童像

### 学校像(G1-3)

子どもにも地域にも職員にも魅力と活力ある学校

- 子どもが期待を胸に登校し、満足（納得）して下校する学校
- 保護者や地域に信頼され、共に教育活動を展開する学校
- 潤いと安らぎがあり、集うみんなが豊かに心を通わせる学校

### 学び (G1-1)

ねばり強く  
学び合う子ども

- 学び方を身につけ、主体的に学ぶ子
- 基礎・基本的な学力を身に付け、めあてをもって学ぶ子
- 自分の考えをもち、相手や目的意識をもって伝え合う子

### 心と体 (G1-2)

心と体を  
きたえる子ども

- 自他の生命を大切にし、思いやりがある子
- 健康であることを心掛け、進んで体を鍛える子
- 目標達成への道筋を決定できる子

### 寛容 (G1-4)

互いに理解し  
支え合う子ども

- 自己の特性や個性を理解し、よさを伸ばそうと努める子
- 他者を理解しようと努める子
- 目標に向かって、規律と親和性をもって挑む子

### 教師像

専門職として鍛え合い、高め合う、質の高い「和」をもつ職員組織

- 【働き方改革】
- 教職の魅力と誇りを感じられる職場を共に創造する教師
  - 教育に対する理念と自覚をもち、子どもに寄り添う教師
  - 授業改善に向けて、研修に努め、共に学び続ける教師
  - 「和を以て貴しとなす」を尊重する教師

## 自律・尊重 = 共生 (G1)

- 進んで挨拶やはき物そろえをし、礼儀や節度がある子
- きまりの意義を理解し、自他のために進んで守り、動ける子
- 道徳的実践力があり、協働できる子

## 生き抜く力

## 教育活動の重点【「自律・尊重」の心と態度を育む】

### 自律・尊重を育てる

- ①規律と親和性のある集団づくり(人権教育・特別支援教育)
- ②道徳教育の更なる充実(自己の生き方について考えを深める・ふるさと教育)
- ③生徒指導・教育相談・特別支援教育の充実(凡事徹底→共通理解・共通実践)
- ④コミュニケーション能力・表現力の向上(感と観を広げる)

## カリキュラム・マネジメント

### 学びを育てる

- 【学習者用コンピュータの効果的利活用】
- ①子どもが主体的・対話的に学び、言葉の力を高める授業改善
  - ②読書指導の充実(感と観を広げる)
  - ③家庭学習習慣の工夫と確立

### 心と体を育てる

- ①いのちの重みや思いやりの心を育てる指導の工夫と改善
- ②基本的・健康的な生活習慣の定着
- ③健康教育・安全教育・食育指導の工夫と充実

### 寛容を育てる

- ①自己有用感を育む指導の工夫(感と観を広げる)
- ②学級・学年を越えた活動の工夫と改善
- ③教育課程における豊かな体験活動の工夫

## 言葉の力